

開催期間

2025年 11月～ 2026年 1月

募集期間

2025年

9/16(火)～10/15(水)

※採択結果発表：10/25 予定

ニーズ発 メドテック・イノベーション・
アプローチ (バイオデザイン) について
実践的に学ぶ3ヶ月のプログラム

メンターによるサポートのもと
ニーズを徹底的に検証

対象

京都大学および連携大学の
大学院生・研究者・
スタートアップ

定員

1～2チーム
(1チーム最大4名程度)

応募チーム多数の場合は選抜
参加条件に該当する方がいない場合は開催いたしません

形式

オンサイト (11/5・1/28)
オンライン (11/12～1/21)

参加費
無料

参加条件

- ✓ 本気で医療機器を開発する意思、
起業する意思がある
- ✓ 解決したい臨床ニーズを持っている
(事業としての可能性が感じられる)
- ✓ 毎週2時間以上、本プログラムに
コミットできる (出席、宿題など)

主催 / 京都大学大学院医学研究科「医学領域」産学連携推進機構
共催 / 京都大学医学部附属病院 先端医療研究開発機構

PROGRAM

■ 11/5 (水) ブートキャンプ	13:00-17:00	チーム発表 / フィードバック
		講義・実習 プロセス概要 八木雅和
		事例紹介
	18:00-	懇親会
■ 11/12 (水)	17:30-18:30 (最長 19:30まで)	ニーズの定義・検討 ①
■ 11/19 (水)		ニーズの定義・検討 ②
■ 12/3 (水)		ニーズの特定・調査 ①
■ 12/10 (水)		ニーズの特定・調査 ②
■ 12/17 (水)		ニーズの特定・調査 ③
■ 1/7 (水)		コンセプトの検討 ①
■ 1/14 (水)		コンセプトの検討 ②
■ 1/21 (水)		事業化戦略
■ 1/28 (水)	14:00-17:00	最終発表 / フィードバック
		講演 「メドテックイノベーション (仮)」 中尾浩治 (元・テルモ株式会社代表取締役会長)
	18:00-	懇親会

■ : オンサイト ■ : オンライン

参加申込はこちら

<https://tinyurl.com/25y3ojns>

お問い合わせ

mail@ihk.med.kyoto-u.ac.jp
(イノベーションハブ京都事務局)





ジャパンバイオデザイン大阪

2001 年、スタンフォード大学の Dr. Paul Yock らが、デザイン思考を基にした医療機器イノベーションを牽引する人材育成プログラムとして開始。医療現場のニーズを起点とし、初期段階から事業性を検証しながら問題の解決策を開発し、イノベーションを実現するアプローチを特徴とする。14年間で40社の起業を実現し、400 件以上の特許出願がされた。現在、インド、シンガポール、アイルランド、イギリスで導入され、さらには、中国やブラジルをはじめとする世界中で導入が検討されている。

MENTOR



八木雅和 Masakazu Yagi

大阪大学大学院医学系研究科保健学専攻 未来医療学寄附講座 寄附講座准教授
光産業創成大学院大学 非常勤客員教授
(一社) 臨床医工情報学コンソーシアム関西 上席研究員
ジャパンバイオデザイン プログラムディレクター

2003 年に東京大学大学院 工学系研究科 電子工学科にて博士課程を修了後、大阪大学大学院歯学研究科助手、歯学部附属病院講師を経て、2008 年に臨床医工学融合研究教育センター特任准教授に着任、生体の数値モデリング、および、専門家の知識を実装した意思決定支援システムに関する研究に携わる。

そして、2014 年にスタンフォード・バイオデザイン グローバルファカルティ研修を修了後、ジャパンバイオデザイン立ち上げに参画し、2015 年にプログラムディレクターに就任。

2017 年には、ジャパンバイオデザイン フェローシッププログラムを開発・運営するサステナブルな体制を構築するために、大阪大学大学院医学系研究科にてバイオデザイン学共同研究講座を立ち上げ、同講座 特任准教授、2019 年 11 月、日本バイオデザイン学会立ち上げに参画。2022 年 4 月より現職。



中尾浩治 Koji Nakao

※11/5・1/28 フィードバック、講演のみ

一般社会法人日本バイオデザイン学会 特別顧問 (ファウンダー) PhD
慶應義塾大学法学部、早稲田大学大学院先進理工学研究科生命医科学博士

医療機器メーカーであるテルモ株式会社に勤務、2016 年に代表取締役会長及び業界団体の日本医療機器連合会会長を退任。

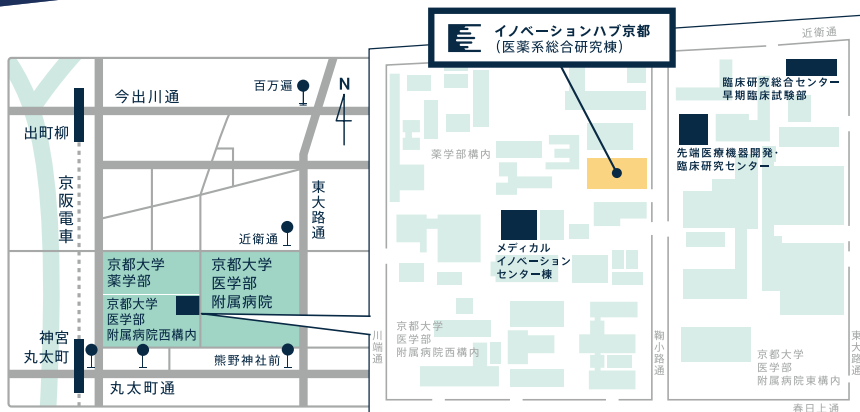
2015 年、東北大学、東京大学、大阪大学にバイオデザイン・プログラムを導入。現在は、受講生及び修士生に対しメンタリング及び MedTech の会社およびベンチャーの社外取締役及びアドバイザーを務める。

(合) アート・マネジメント・しまなみを運営、現代アートのコレクションおよび企画を手掛ける。

オンサイト会場

イノベーションハブ京都
(京都大学医薬系総合研究棟 3 階)

<https://www.ihk.med.kyoto-u.ac.jp/access>



※プログラムは、AMED「優れた医療機器の創出に係る産業振興拠点強化事業」の支援を受けております。